

むつみ園だより

新年号



2022年1月4日 第34号

社会福祉法人 むつみ福祉会

〒515-2331 松阪市嬉野須賀領町 477-8

TEL:0598-48-0800 FAX:0598-48-0880

責任者：大北 秀雄

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、むつみ福祉会の運営にご理解ご協力いただき誠にありがとうございました。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



福祉法人むつみ福祉会 理事長 大北 秀雄 新年の挨拶

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

今年・令和4年の干支の寅(とら)は、十二支の3番目、十干十二支(六十干支)では壬寅(みずのえとら)で、39番目で、「陽気をはらみ、春の胎動を助く」といわれています。(冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるということらしいです。)

平成から令和となってから、台風などの自然災害が頻発、消費税の増税、日本を取り巻く経済環境の深刻度の増大(米中関係の悪化による影響、日韓関係の影響)、オリンピック・パラリンピックの開催などがあります。

現在は、環境問題の重大な時代ですが、それに輪をかけての問題として大きなウエートを占めているのが新型コロナウイルス関係です。

新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」は、これまで世界で広がっていた「デルタ株」や「アルファ株」などの変異ウイルスと共通する変異をいくつも併せもち、しかも変異の数がこれまでより多いといわれ、年末年始にかけて忘年会などで人との接触が増えたり、帰省などで人の移動が増えたりすると見込まれ、こうした中でオミクロン株が入ってくると急激な拡大につながるおそれもあると専門家は話しています。

このような状況下において、高齢者の方にとつて、住みやすい時代なのかどうかを判断するには難しい時ですが、平和に暮らせる日々であって欲しいと願います。

日々の生活において、変化の早さもありますが、「みんなが、今日・明日、楽しい時間を過ごせる」ことが大切です、そのことが生きがいを感じることにつながると思います。

その環境づくりに多少なりともお手伝いできる法人・施設でありたいと役職員一同願っているところです。

役職員一同、自分のあり方を心に刻み、責任を持って行動することを約束したいです。



むつみ福祉会ではAED(自動体外式除細動器)の設置をしております。



小規模特別養護老人ホーム むつみ園



昨年中は利用者の方々やご家族様よりあたたかいご支援・ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。
入居者の皆様に安心して楽しく・穏やかに過ごしていただけるよう、職員一同努めてまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひします。



お月見会をしました。

レクでは大勢で集まる機会が徐々に増え、みなさんが懐かしい映像を見ました。



「おたのしみ会」ではクリスマスで飾るリースを作りました。
おやつは手作りの芋きんとん。大好評でした。



12月になると各ユニットの入り口にクリスマスツリーが飾られました。

職員がサンタとトナカイにふんし、入居者様一人一人にプレゼントを渡しました。

おやつにクリスマスケーキを食べました。



むつみ福祉会ではAED(自動体外式除細動器)を設置しています。